

2025年2月4日

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
登録会員各位

New Delhi 2025 World Para Athletics Championships
日本代表選手の選考について

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

2025年9月26日～10月5日にかけて「New Delhi 2025 World Para Athletics Championships ニューデリー2025 世界パラ陸上競技選手権大会」が開催されることが、先日 World Para Athletics より公表されました。

大会要項はまだ届いておらず、日程以外の情報がない状況ですが、時期が迫っている状況を踏まえ、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（以下本連盟）は、「ニューデリー2025 世界パラ陸上競技選手権大会日本代表選手団編成方針」に従い、下記の選考基準の通り選手選考（以下本選考）を行い、派遣します。

なお、本選考基準は仮として発表するものであり、本大会の参加標準や実施種目などの大会要項、LA2028 パラリンピック大会の実施種目などの情報が入り次第、変更となる可能性があることをご承知おきください。

記

I. 選考対象条件

パラリンピック競技大会陸上競技実施予定種目（以下、実施種目）を選考対象種目とし、以下を選考対象者の条件とする。

1. 2025年度本連盟登録会員であること。
2. 2025年シーズン国際パラリンピック委員会選手登録をし、ライセンスを有すること。
3. 以下の①もしくは②のクラス分けステータスを持つこと。

- ① World Para Athletics（以下、WPA）の国際競技クラスステータスが“Confirmed”もしくは“Review”であること（FRD2025を含む）。
国際競技クラスと国際クラスステータスは次のサイトで確認が可能である。

<https://www.paralympic.org/athletics/classification/master-list>

- ② “New”の場合、以下の (1) および (2) を満たすこと。

- (1) T/F20 以外のクラス：本連盟のクラス分けを受け、国内で有効な競技クラスを有すること。
T/F20 クラス：virtus 登録が完了していること。
 - (2) 2024 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 22 日の間に WPA 認可競技会に出場し、有効な記録を有すること。
4. WPA 認可競技会にて実施種目の参加標準記録を突破していること。ただしユニバーサルリレーのメンバー選考においては短距離（100m～400m）の実施種目いずれかの参加標準記録を突破していること。
 5. 個人種目については別途定める派遣標準記録を突破していること。

II. 派遣標準記録の突破期間

代表選手の決定およびエントリーのプロセスを考慮し、本選考における参加標準記録および派遣標準記録の突破期間を 2024 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 22 日までとする。

III. 標準記録突破のための指定競技会

1. 参加標準記録ならびに派遣標準記録について国内外の「WPA 認可競技会」を指定競技会とする。
2. 国外の「WPA 認可競技会」の記録のうち、(i) 2024 年 1 月 1 日～6 月 22 日の記録については、2025 年 6 月 22 日に WPA ウェブサイトで閲覧可能な WPA ランキングに掲載の記録を原則対象とする。ただし掲載されていない WPA 認可競技会の記録がある場合は、2025 年 6 月 29 日までに以下のメールアドレスに大会参加報告書（フォーマットは下記リンクよりダウンロードのこと）を提出すること。期間内の報告書の提出がなかった公認記録は本選考の対象外とする。ただし、本連盟強化委員会の派遣により参加した競技会の公認記録については、報告書の提出は必要ない。

大会参加申請書及び報告書：<https://para-ath.org/pdf/download/20240109-001.xlsx>

提出先：jpa-kyoka@para-ath.org

（record@para-ath.org に提出いただいたものと同じ報告書で構いませんが、確認ミス防止のため、双方に提出をお願いいたします。）

IV. 選考方法

1. 個人種目

I. 1. ～ 5. の条件を全て満たした選手に対して、以下の順で、選考委員会で選考を行い、理事会の承認をもって決定する。

① 派遣標準記録突破期間内の国内外の「WPA 認可競技会」での記録突破選手。

ただし、①の対象選手が3名を超える場合、記録上位の選手を3名まで選考する。

2. ユニバーサルリレー

ユニバーサルリレーのメンバーについて、I. 1. ～ 4.の条件を全て満たした選手を対象に、上位入賞およびチーム構成上の観点から、強化委員会で選出し、選考委員会で審査を行い、理事会の承認をもって決定する。

なお、IV. 1. 個人種目にて選考されなかった選手でユニバーサルリレーメンバーとして選考された選手は、強化委員会の判断により短距離（100m～400m）の実施種目にも出場を可能とする。

3. 上記以外の選考方法

種目の実施可能性、重度障害、性別、その他条件により、WPAへDirect Invitationを申請する場合がある。また、WPAとの協議などにより、上記の方法を経ずに選考する場合がある。この場合は理事会の承認をもって決定する。

V. その他

1. 代表選手は「誓約書」に署名し本連盟に誓約書を提出すること。提出しない者は選考を取り消す。またユニフォーム規程を順守すること（日本代表ユニフォーム着用時の写真等は本連盟の許可なく使用できないので注意すること）。
2. 2025年度強化指定ランクに応じて自己負担額を設ける。2025年度強化指定基準ならびに自己負担額については後日公表する。
3. 代表選手は事前の代表合宿の参加を原則義務付ける。参加できない場合は代表選手を取り消すことがある。なお、事前の代表合宿は8月に実施予定である。詳細は後日公表する。
4. 本連盟の代表選手として不適切な行動のある場合は代表選手を取り消すことがある。
5. 大会までに病気や故障等の医学的な問題により、競技力を発揮できない事態が生じた場合や、アンチ・ドーピング規則違反、その他参加が不可能な状況が発生した選手について、強化委員会と医事委員会等で協議の上、代表を取り消すことがある。この場合選考委員会を通じて、理事会にて最終判断する。
6. 大会前にメダル授与対象外（ノンメダル）となった種目については、選手選考した後でも、派遣を中止することがある。

7. 世界パラ陸上競技選手権大会の参加資格および実施競技が変更されるなど、本選手選考について変更する必要がある場合は、本連盟ホームページで公表する。
8. 登録会員が本選考基準について異議のある場合、本選考基準公表後 1 週間以内に本連盟事務局まで電子メールにて連絡することができる。異議については理事会で審議し、対応は本連盟 HP で公表する。

日本パラ陸上競技連盟事務局電子メールアドレス：jpa-jimu@para-ath.org

以上